

色が変わって、室内の暑さ指数※・乾燥レベルが遠くからでも一目でわかる！ 温湿度LEDアラーム

※日本生気象学会「室内用のWBGT簡易推定図Ver.4」に準拠

360 Color View 温湿度LEDアラーム

熱中症対策

乾燥対策

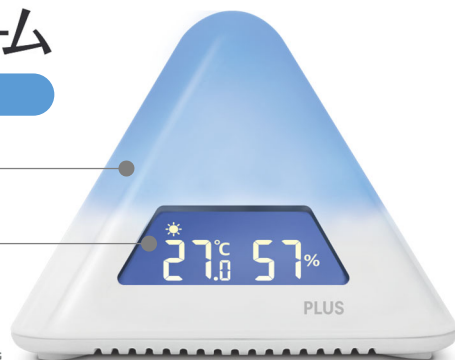
LED色表示

暑さ指数、乾燥レベルを表示

液晶パネル（見やすいバックライト付き）

温度・湿度を表示

※暑さ指数、乾燥レベルの数値は切り替えて表示可能



POINTS

- LEDが常時点灯し、暑さ指数(4段階)/乾燥レベル(2段階)を色でお知らせ
- アラーム音のON/OFFの切り替えができるので児童生徒の集中を妨げない
- 教室の後ろに置いても、前から先生が確認しやすい

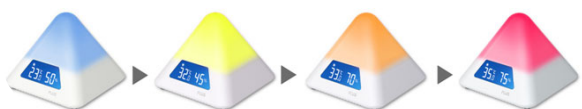
1年を通して使える！ 2つの季節モード

暑さ指数モード 熱中症対策に

暑さ指数(室内WBGT)の4段階をLEDの色でお知らせ

「青(注意)・黄(警戒)・橙(嚴重警戒)・赤(危険)」の4色をLEDカラーで表示。暑さ指数(屋内用WBGT)を元に色が変わります。

日本生気象学会「室内用のWBGT簡易推定図Ver.4」に準拠！



注意 警戒 嚴重警戒 危険

暑さ指数(WBGT)とは…人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した指標で、本製品は熱中症になりやすい室内環境の注意レベルを、室温、相対湿度から計算し、4段階で表示しています。

乾燥レベルモード インフルエンザ対策に

乾燥レベル(絶対湿度g/m³)を2段階の色でお知らせ

「黄緑(良好)・黄(注意)」の2色をLEDカラーで表示。乾燥レベルは「絶対湿度」の数値により判定しています。



良好 注意

- ▲ 良好 空気は湿っており、温度と湿度を適切に維持しましょう。
- ▲ 注意 空気が乾燥傾向にあり、温度と湿度が下がらないよう注意が必要です。

便利な機能



警告時のブザーON/OFF切り替え



夜間LED自動オフ



壁掛け可能でさらに見やすい



選べる点灯モード

温湿度LEDアラーム

品番	商品コード	単位	価格(税抜)	(税込)
AT-TH03	538-162	1個	¥8,980	¥9,878

●外寸(幅x奥x高)：107×107×86mm●質量：180g(本体のみ)●材質：PC、ABS、PMMA
●測定範囲：温度=0～50.0℃、湿度=20～90%RH●分解能：温度=0.1℃、湿度=1%RH●電源：AC100-240V 50/60Hz●屋内用●壁掛け可能●付属品：ACアダプター、取扱説明書

- ・本製品は、屋内の日射のない場所でお使いください。日射のある場所や、周囲と異なる熱源の近くで使用すると正しい測定ができません。
- ・本製品は、熱中症や感染症を完全に防止できるものではありません。特性をご理解いただき、目安としてお使いください。
- ・デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

担当販売店

Webでラクラクご注文 ▶

ご注文
24
時間受付

<https://www.smartschool.jp>

FAXでご注文 FAX 0120-597-459

FAXでのご注文は、smartschool カタログ裏面の専用オーダーシートをご利用ください。

ご不明な点・カタログの請求に関してはお問い合わせセンターまでご連絡ください。
お問い合わせセンター TEL 0120-598-721

※日曜・祝日のお届け(配送)をご希望の際は、平日のご注文締め時刻までにスマートスクールお問い合わせセンターまでご連絡ください。



月曜～土曜
9:00～17:30
※祝日、年末年始は除く

プラス株式会社 ジョイントテックスカンパニー
チラシ有効期限：2025年12月31日

smartschool[®] × PLUS
スマートスクール

光ってお知らせ

視覚で簡単に温湿度をチェックできる！

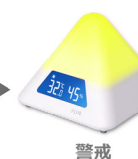
黄色になったら！



夏は熱中症予防



注意



警戒



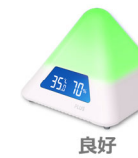
嚴重警戒



危険



冬はインフルエンザ予防



良好



注意

360 Color View

温湿度LEDアラーム



商品動画
はこちら

夏でも

冬でも

遠くに置いても視認性抜群！

夏は熱中症予防

先生も児童・生徒も誰でも
熱中症危険度が「パッ!と一目でわかる!」

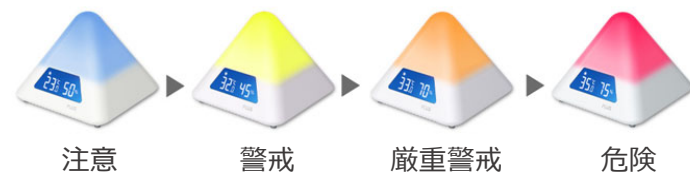
感覚に頼らない!

熱中症危険度は **暑さ指数(WBGT)**で判断!

熱中症対策には、室温だけでなく湿度への注意も必要です。プラスの「温湿度LEDアラーム」は**日本生気象学会**の「日常生活における熱中症予防指針」に準拠し、**室温、湿度から暑さ指数を算出**。熱中症の危険度を色でお知らせします。

温湿度計の近くに行かなくても、
色の変化で遠くからでも分かります!

教室の後方に置いても視覚的にパッと一目でわかるので、**授業に集中**していても**空調管理のタイミング**が分かります。また、暑さ指数(WBGT)を色で示すので**児童・生徒にも熱中症危険度が分かりやすく**、自ら行動できるようにサポートします。



暑さ指数(WBGT)について

環境省・文部科学省が作成した「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」で、**暑さ指数(WBGT)の段位に応じた熱中症予防のための行動をすることが推奨されています。**

それほど高くない気温(25~30℃)でも**湿度等その他の条件により熱中症の危険度が高くなる**ことを踏まえる必要があります。下図は気温と相対湿度の組み合わせから暑さ指数(WBGT)を推定したのですが、気温が同じ**28℃でも湿度の違いで熱中症の危険度**が異なります。

プラスの「温湿度LEDアラーム」はこの4段階の暑さ指数をLEDの色でお知らせしています。

		相対湿度 (%)																		暑さ指数 (WBGT)	日常生活における注意事項
		20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100			
気温 (℃)	40	28	29	30	31	32	33	34	34	35	36	36	37	38	38	39	39	40	危険 (31以上)	外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。	
	39	27	28	29	30	31	32	33	33	34	35	35	36	37	37	38	38	39			
	38	27	28	29	29	30	31	32	33	33	34	35	35	36	36	37	37	38			
	37	26	27	28	29	29	30	31	32	32	33	34	35	35	36	36	37				
	36	25	26	27	28	29	29	30	31	31	32	33	33	34	34	35	35	36	厳重警戒 (28～31)	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。	
	35	24	25	26	27	28	28	29	30	30	31	32	32	33	33	34	34	35			
	34	24	25	25	26	27	28	28	29	30	30	31	31	32	32	33	34	34			
	33	23	24	25	25	26	27	27	28	29	29	30	30	31	31	32	33	33			
	32	22	23	24	24	25	26	26	27	28	28	29	29	30	31	31	32	32	警戒 (25～28)	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。	
	31	21	22	23	24	24	25	26	26	27	27	28	29	29	30	30	31	31			
	30	21	21	22	23	23	24	25	25	26	26	27	28	28	29	29	30	30			
	29	20	21	21	22	23	23	24	24	25	26	26	27	27	28	28	29	29			
	28	19	20	21	21	22	22	23	24	24	25	25	26	26	27	27	28	28	注意 (25未満)	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。	
	27	18	19	20	20	21	22	22	23	24	24	25	25	26	26	27	27	28			
	26	18	18	19	20	20	21	21	22	22	23	23	24	24	25	25	26	26			
	25	17	17	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23	23	24	24	25	25			
24	16	17	17	18	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23	23	24	24	注意 (25未満)	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。		
23	15	16	16	17	18	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23	23	24				
22	15	15	16	16	17	17	18	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23				
21	14	14	15	15	16	16	17	17	18	18	19	19	20	20	21	21	22				

(出典：日本生気象学会：日常生活における熱中症予防指針Ver.4)

冬はインフルエンザ予防

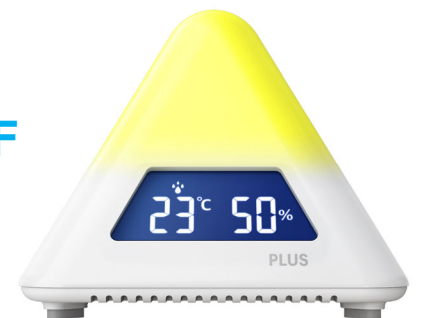
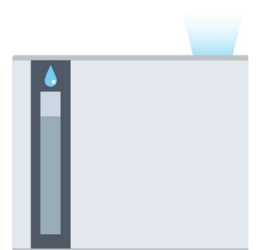
インフルエンザ対策の目安に
乾燥レベルを2段階でお知らせ!

冬季の教室は暖房器具により空気の乾燥が進み、
さまざまな感染症へのリスクが高まります。

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、**加湿器**などを使って**適切な湿度 50~60%**を保つことも効果的です。(※ 厚生労働省「インフルエンザの基礎知識」より)

また、厚生労働省が定める建築物環境衛生管理基準では
温度：**18℃以上-28℃以下**
相対湿度：**40%以上-70%以下**
と、基準値が定められています。(下図グラフの青線枠内)

そこで、教室内の乾燥レベルを色でお知らせ。
児童・生徒でも分かりやすく、加湿器のON/OFF
や水補充のタイミングをサポートします。



インフルエンザの流行と絶対湿度(g/m³)について

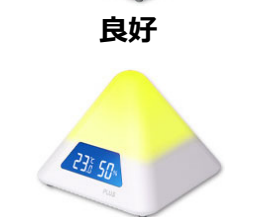
絶対湿度11g/m³以上になるとインフルエンザウィルスの生存率が下がるとされています(※)

一般的によく使われる「湿度(%) = 相対湿度」は気温によって変化します。相対湿度の数字に変化がなくても、気温が下がると空気中の水蒸気量(絶対湿度)が少なくなります。下図は絶対湿度を気温と相対湿度から換算した表です。表中の数値が絶対湿度(g/m³)で、11g/m³を境に「良好 = 緑 / 注意 = 黄」に色分けしました。

		相対湿度 (%)																	
		20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	
気温 (°C)	40	10.2	12.8	15.3	17.9	20.4	23.0	25.6	28.1	30.7	33.2	35.8	38.3	40.9	43.4	46.0	48.5	51.1	
	38	9.2	11.5	13.9	16.2	18.5	20.8	23.1	25.4	27.7	30.0	32.3	34.6	37.0	39.3	41.6	43.9	46.2	
	36	8.3	10.4	12.5	14.6	16.7	18.8	20.8	22.9	25.0	27.1	29.2	31.3	33.4	35.4	37.5	39.6	41.7	
	34	7.5	9.4	11.3	13.2	15.0	16.9	18.8	20.7	22.5	24.4	26.3	28.2	30.1	31.9	33.8	35.7	37.6	
	32	6.8	8.5	10.1	11.8	13.5	15.2	16.9	18.6	20.3	22.0	23.7	25.4	27.0	28.7	30.4	32.1	33.8	
	30	6.1	7.6	9.1	10.6	12.1	13.7	15.2	16.7	18.2	19.7	21.3	22.8	24.3	25.8	27.3	28.9	30.4	
	28	5.4	6.8	8.2	9.5	10.9	12.3	13.6	15.0	16.3	17.7	19.1	20.4	21.8	23.1	24.5	25.9	27.2	
	26	4.9	6.1	7.3	8.5	9.8	11.0	12.2	13.4	14.6	15.8	17.1	18.3	19.5	20.7	21.9	23.2	24.4	
	24	4.4	5.4	6.5	7.6	8.7	9.8	10.9	12.0	13.1	14.2	15.3	16.3	17.4	18.5	19.6	20.7	21.8	
	22	3.9	4.9	5.8	6.8	7.8	8.7	9.7	10.7	11.7	12.6	13.6	14.6	15.5	16.5	17.5	18.5	19.4	
気温 (°C)	20	3.5	4.3	5.2	6.1	6.9	7.8	8.7	9.5	10.4	11.2	12.1	13.0	13.8	14.7	15.6	16.4	17.3	
	18	3.1	3.8	4.6	5.4	6.2	6.9	7.7	8.5	9.2	10.0	10.8	11.5	12.3	13.1	13.8	14.6	15.4	
	16	2.7	3.4	4.1	4.8	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	8.9	9.6	10.2	10.9	11.6	12.3	13.0	13.6	
	14	2.4	3.0	3.6	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	7.9	8.5	9.1	9.7	10.3	10.9	11.5	12.1	
	12	2.1	2.7	3.2	3.7	4.3	4.8	5.3	5.9	6.4	6.9	7.5	8.0	8.5	9.1	9.6	10.1	10.7	
	10	1.9	2.4	2.8	3.3	3.8	4.2	4.7	5.2	5.6	6.1	6.6	7.1	7.5	8.0	8.5	8.9	9.4	
	8	1.7	2.1	2.5	2.9	3.3	3.7	4.1	4.6	5.0	5.4	5.8	6.2	6.6	7.0	7.5	7.9	8.3	
	6	1.5	1.8	2.2	2.5	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	4.7	5.1	5.5	5.8	6.2	6.5	6.9	7.3	
	4	1.3	1.6	1.9	2.2	2.5	2.9	3.2	3.5	3.8	4.1	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.4	
	2	1.1	1.4	1.7	1.9	2.2	2.5	2.8	3.1	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.7	5.0	5.3	5.6	

(※) 出典：庄司真、季節とインフルエンザの流行『保健医療科学』第48巻 第4号(1992年4月)
「容器内の空気中に噴霧、放出されたウイルスは、水蒸気量、絶対湿度が17g/m³以上で6時間後ほとんど不活性化されて生存は0に近い。9-11g/m³では6時間後の生存率は3-5%、6.8g/m³では17%、5g/m³以下では35-66%となる」

プラスの「温湿度LEDアラーム」はこの2段階の乾燥レベルをLEDの色でお知らせしています。



注意